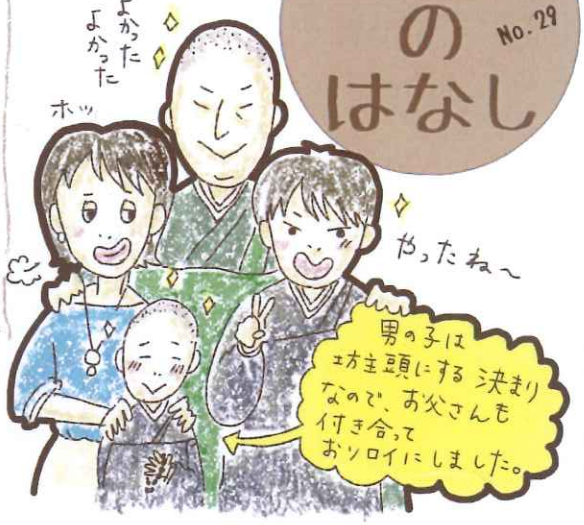
新米坊守の

そもそものはなし

No.29

この夏 子供たちが得度をいたしました!!

小六の娘、小三の息子が
夏休みにご本山にて得度の
儀式を受け、無事に
お坊さんの資格をいただきました。
心配や不安も多々
ありましたが、
お経の考査も
しっかり詠めて
安心しました。
手前みそですいません



さてさて
極楽浄土のおさらいをしますと…
☆阿弥陀様が私達を迎えに
来てくださる…!!
☆楽しく遊ぶかのように悟れちゃう!!

…なんてなーんか
すっごい
ラッキー
って
感じー
めでたし
めでたし

ちがーうっ

そもそも
浄土真宗における
救いは
自力だけが往生して悟ること
ではないのですね。
阿弥陀様が

と、誓われたのと同じように、
往生し悟りを開いた方たちが
残された人々(娑婆でご縁があった
人達)を救いに戻って来られます。

これを
往相(おうそう)→往生し、悟る姿
還相(げんそう)→仏となり、人々を救いに還る姿
と言い、この二つがそろうことが
真宗の考える救いとなります。